

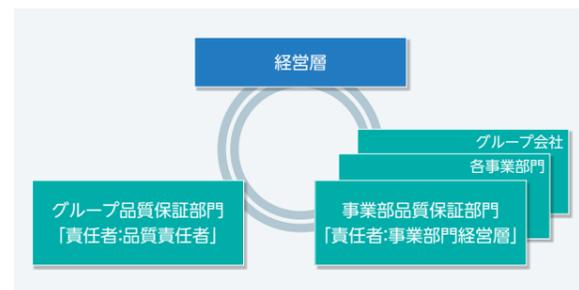
## 品質・生産への取り組み

OKIグループは「常にお客様にご満足いただける商品をご提供します」という品質理念のもと、お客様を「モノづくり・コトづくり」の中心に考え、商品・サービスを、安全や使いやすさに十分配慮して開発・生産・提供するための取り組みを進めています。

### 品質活動の取り組み

OKIグループにおける商品の品質保証は、商品ライフサイクルに関するすべての部門、従業員の活動によって実現しています。グループ全体を見るグループ品質保証部門と、事業単位の品質機能としての事業部門別の品質保証部門が連携してグループ全体の品質保証活動を行っています。

### 品質保証の体系



### 品質方針に基づく品質改善活動

OKIグループは品質理念のもと、グループ共通の品質方針を掲げ、組織横断での品質改善活動に取り組んでいます。継続的に取り組む「品質不正の防止」については、2021年度はグループの全従業員を対象にしたアンケート調査、および生産拠点を中心とした一斉点検・現地調査を行い、不正の土壤や兆しが無いかなどを確認しました。不正発生リスクの低減や品質改善に向けた各拠点の活動は、グループ全体の全社品質連絡会などを通じて共有し、水平展開を図っています。

#### OKIグループ品質理念(概要)

常にお客様にご満足いただける商品をご提供します

#### OKIグループ品質方針(概要)

- コンプライアンスの徹底** 関連法令・規格、お客様との約束、社内ルールを遵守し、「言う、言える、聞く」の実践により不正を生まない仕組みを構築する
- 改善活動の継続** 地道な改善の積み重ね、お客様視点に立った行動により、お客様の満足・商品品質の向上を目指す
- ノウハウ・技術の継承** 自らの経験だけでなく、他者の経験からも学び、ノウハウ技術を次代のOKIにつなぐ

#### ● ノウハウ・技術の継承

OKIグループでは、各生産拠点の担当者が日々の改善活動を発表・表彰するサークル活動を実施しています。良い取り組みを表彰・共有し、水平展開・継承するため、グループ全体を対

象に「生産改革大賞発表会」と「品質改善賞発表会」をそれぞれ年1回開催しており、2021年度はコロナ下で成し遂げた「プリンター事業の大規模海外生産移管」が生産改革大賞を、企業風土・文化の改善、人材育成、改善活動を有機的に結びつけた「品質意識改革への挑戦」が品質改善賞を受賞しました。

また、保守サービスを展開するOKIクロステックでは、お客様先での機器保守を担当するカスタマーエンジニア(CE)の技術力とお客様対応力の向上を目的に、毎年「IT技術コンクール」を開催しています。2021年度は全国1,200人のCEの代表20名が、電話交換機「CrosCore」、リサイクル型入出金機「USCOS II」の実機を使い、保守技術と顧客対応力を競いました。その様子は全国にオンライン配信し、高評価だった作業はアーカイブ化することで、全体のスキルアップにつなげています。

### 安全・使いやすさへの取り組み

OKIグループでは「商品安全基本方針」のもと、自社での活動はもちろんお取引先との契約に安全要求を盛り込むなど、さまざまな側面から商品安全に取り組んでいます。また品質問題発生時の迅速な対応をルール化し、原因となった事象の是正と再発防止が完了するまで、その進捗を管理しています。

使いやすさへの取り組みとしては、「ユニバーサルデザイン」を、「ユーザビリティ(基本的な使いやすさ)」と「アクセシビリティ(高齢者や障がい者などへの配慮)」という二つを高いレベルで実現し、すべてのお客様に効果的・効率的に、満足してご利用いただける状態と定義して、検証実験などを通じて集めた利用者の意見を商品・サービスに反映しています。

### モノづくり基盤強化への取り組み

OKIグループでは、「お客様に貢献するためのモノづくりとは何か」という視点に立ち、成長への土台作りとして、モノづくり基盤の強化に取り組んでいます。従来の事業ごとに最適化された開発環境は、エレキCAD、メカCAD、部品技術情報システム、PDMなどの開発ツールを統一することにより標準化を進めています。また環境対応・各種法規制対応の標準化に加え、設計者のスキルアセスメントの標準化も進めており、2021年度はハードウェア技術者のスキル項目を標準化して、人材の育成・有効活用に取り組んでいます。

Webサイト「品質への取り組み」

<https://www.oki.com/jp/quality/>

## サプライチェーンにおける取り組み

ステークホルダーの声にお応えして公正な企業活動を推進していくためには、お取引先の協力が不可欠です。OKIグループは「OKIグループ資材調達方針」において「公明正大で差別のない取引先選定」「CSRに配慮した調達活動」「適正な品質・コストの追求と資材の安定調達」を調達活動の基本的な考え方として公表し、お取引先との信頼関係構築に努めています。

### 法令遵守の取り組み

OKIグループは、「OKIグループ行動規範」に則り、公明正大で差別のない取引先選定と、誠実かつ公正な取引の実施に努めています。適正な調達活動を行うため、OKIは毎年2回「購買法務研修会」を実施し、子会社を含めた資材・調達関連部門の担当者を対象に、下請代金支払遅延等防止法をはじめとする関連法令やOKIグループの施策に関する教育・情報共有を行っています。2021年度は9月と2月に購買法務研修会をオンラインで開催し、延べ240名が参加しました。さらに経済産業省提供のオンライン講習会「下請法の実践編」に29名が参加しました。

### CSR調達の推進

OKIグループはお取引先へのCSRガイドラインとして、JEITA(社団法人電子情報技術産業協会)が公表している「責任ある企業行動ガイドライン」に準拠し、人権・労働、安全衛生、環境、公正取引・倫理、品質・安全性、情報セキュリティ、事業継続計画、管理体制の構築などの項目を含む「OKIグループサプライチェーンCSR推進ガイドブック」を定めています。OKIは本ガイドラインに基づき、国内外のお取引先へセルフアセスメント調査票によるCSR調査を実施するとともに、国内のお取引先へは訪問によるCSRの取り組みの確認も行っています。

CSR調査にあたっては、一次・二次のお取引先約2,000社の公開情報からOKI独自の条件で絞った約300社を対象として選定しています。2021年度は、このうちアジアや中国に製造拠点があるお取引先51社より調査票による回答を得ました。一次お取引先が商社の場合は、二次お取引先に調査票の提出をお願いしています。今回の調査において、CSRの取り組みに懸念があるお取引先はありませんでした。今後も、ESGに対するステークホルダーの関心のさらなる高まりを踏まえ、CSR調査における調査内容の拡充、見直しを進めます。2022年度は約100社へCSR調査を依頼する計画です。

### 調達BCP(資材の安定調達)

OKIグループは、社会インフラを支える商品を数多く提供する企業として、こうした事業における資材の安定調達のため、調達BCPの仕組みの整備が重要と認識しています。近年の地

震、台風、豪雨といった自然災害の頻発も受け、グループ共通の手順書を策定し、お取引先の製造拠点所在地の定期的な調査、有事の連絡方法の改善などを実施して、災害発生に備えています。災害発生時には、OKIグループ各社でお取引先と連絡、調整を重ね、サプライチェーンの維持に努めています。

2021年度は、コロナ禍によるテレワークの拡大など、ライフスタイルの変化による世界的なパソコンやサーバーなどの需要急増、その後の自動車などの需要急回復に伴い、半導体をはじめとする世界規模での資材不足が顕在化しました。さらに、中国や東南アジアの新型コロナウイルス感染防止策により工場の操業停止や物流の混乱が発生し、資材供給の不安定な状況が継続しています。OKIグループでは、お取引先からの資材供給状況を速やかに関連部門で共有するとともに、グループ内での在庫融通、市場流通在庫品の探索、長期化したリードタイムに応じた早期発注、代替品の採用などの対策を実施しています。引き続き、お取引先と協力、連携しながら、資材確保に努めていきます。

### お取引先との信頼関係構築

お取引先との協力関係は、資材供給不足や原材料・エネルギーなどの高騰への対策、新技術の導入など、OKIグループの事業発展にとってますます重要なものとなっています。お取引先とは、購買計画などの日常の情報交換だけでなく、OKIグループの長期的な事業計画を共有することで、お取引先からVE(Value Engineering)\*や新製品の提案を受けるなど密に連携しています。さらに、お取引先の長期の製品供給ロードマップや市場動向を共有することで、将来に向けてもWIN-WINの関係構築を図っています。

このような取り組みの主旨に沿うことから、OKIは経済産業省の働きかけによる「パートナーシップ構築宣言」を策定・公表しています。サプライチェーン全体の情報共有・可視化による業務効率化を行うこと、購買計画の共有により相互に連携した付加価値向上に取り組むこと、社員が「OKIグループ資材調達方針」などに基づいて判断・行動できるように教育を徹底することを明示したこの宣言に則り、OKIグループとお取引先とのパートナーシップのさらなる強化に努めてまいります。

\*VE(Value Engineering): 製品の品質や信頼性という機能的価値を低下させずに、生産コストなどの低減を行う方法